科目区分	教養科目	授業科目名	英語Ⅰ	科目コード	25S019	担当者	関口　良嗣	担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科　栄養士コース	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	1	必修・選択の別	必修
免許・資格要件									
授業形態	演習	履修条件							
実務の経験を有する教員担当科目		該当	実務の経験内容及び科目との関連	日米間で働く経験があり、多数の情報・ビジネス・健康・医療に関する英論文に触れ知識を有している。この経験を活かし授業に幅を持たせる。					
教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分								
	科目に含めることが必要な事項								

授業の主題	高校レベルの基本から総復習し、「健康」、「栄養」等に関するアドバイスを英語で発信しうるだけの能力を体得する。	課題等への対応（フィードバックの方法等）	小テスト（英単語）は毎回実施し、採点後コメントとともに返却する。文法についてはReview Testで記憶を更に定着させる。
授業の方法	文法および単語の予習を前提に、重要箇所についてはスライドやホワイトボードを用い説明する。生徒の積極的参加を促し、グループワークで応用編を学ぶ。	アクティブ・ラーニングの実施方法	グループ単位でプラスアルファ問題にチャレンジする。文法やフレーズを用いショートスピーチにチャレンジする。

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	動詞と時制（１）（２）□	時制の概念を把握し、動詞の種類について予習し疑問点をまとめる□
第2回	動詞と時制（３）；完了形（１）□	未来のことなのにwillではない場合もあることについて予習し疑問点をまとめる□
第3回	完了形（２）＋　長文チャレンジ□	現在を起点にした考え方と、過去を起点にした考え方について慣れておく□
第4回	助動詞（１）□	助動詞について、働きと意味について予習し疑問点をまとめる□
第5回	助動詞（２）□	いつも見る助動詞の他の意味・使用法について予習し疑問点をまとめる□
第6回	小テスト　＋　長文チャレンジ□	第１回から第５回までの重要ポイントの総復習□
第7回	受動態（１）□	行為者（する側）が省略されるケースについて予習し疑問点をまとめる□
第8回	受動態（２）□	SVOOの受動態において、give型, buy型について予習し疑問点をまとめる□

回数	授業計画	事前・事後学修
第9回	不定詞（１）　＋　長文チャレンジ□	名詞的用法と形容詞的用法を予習し疑問点をまとめる□
第10回	不定詞（２）□	副詞的用法とは何かをしっかり予習し疑問点をまとめる□
第11回	不定詞（３）□	不定詞の意味上の主語とはどういう意味か、使役・知覚動詞と不定詞の関連について予習する□
第12回	動名詞　＋　小テスト□	動名詞とは何か、働きについて予習し疑問点をまとめる。第７回から第１１回までの重要ポイントの総復習□
第13回	小テストレビュー　＋　グループディスカッション　□	これまでの小テストの内容を再度確認する。ディスカッションのための時事テーマを選んでおく
第14回	時制の一致と話法（１）（２）□	Option 3及び4の時制の一致の概念と、話法について予習し、疑問点をまとめる□
第15回	いろいろな構文□	Option 5のいろいろな構文の例文と意味を予習し暗記しておく□

事前・事後学修時間（分／授業1回）	45分／授業1回

教科書［書名／著者名／出版社］	English Grammar 23 Lessons／前田　道彦／(株)いいずな書店、English Grammar 23 Lessons： "Workbook"／前田道彦／(株)いいずな書店、記憶王が伝授する 場所法 英単語／青木健／三省堂	受講生へのメッセージ	中・高英語のうち、使える部分を効率的に学習できれば、思いのほかシンプルである事がわかり、やる気モードも最大化するでしょう。基礎的な英文を学習し、業界用語に入れ替えれば、英語が理解できる栄養士さんとして注目されるでしょう。さあ、最初の一歩を共に歩み始めましょう。なお、後期コース終了頃までには英検２級が狙えます。
参考書［書名／著者名／出版社］	なし		

評価基準																			
		学修成果の大分類	学修成果の中分類［10の力］	学修成果の配点比率（%）	評価方法の配点比率（%）						学修成果の小分類			尺度				
					定期試験	臨時試験	提出物	発表内容	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法／評価指標	レベル５（Ｓ：100～90%）	レベル４（Ａ：89～80%）	レベル３（Ｂ：79～70%）	レベル２（Ｃ：69～60%）	レベル１（Ｆ：59%以下）
観点	尽心	態度・志向	①学習意欲	20					20		自学の習慣が十分に身についており、自ら工夫して不明点を解決できる。	基礎的英語力	ノート及び小テスト類の整理・集中度 ・クラスへの貢献度	自学の習慣が十分に身についており、自ら工夫して不明点を解決できる。	自学の習慣が身についており、自ら工夫して不明点を解決できる。	自学の習慣が身についており、ある程度自ら工夫して不明点を解決できる。	自学の習慣がある程度身についている。	自学の習慣が不十分である。
			②規律性															
	創造	知識・技能	③知識	50		40	10				英文法の基礎的知識を十分備え、栄養業界事情を英文で読み解く持久力を得る。口	英検２級レベルの知識	単語テスト 欠席による追試は必ず行うこと。	英文法の基礎的知識を十分備え、栄養業界事情を英文で読み解く持久力を有している。得点率90%以上。	英文法の基礎的知識を備え、業界事情を英文で読み解く持久力を有している。得点率89～90%。	英文法の基礎的知識をある程度備え、英文読解の持久力を有している。得点率79～80%以上。	英文法の基礎的知識をある程度備えている。得点率69～60%以上。	英文法の基礎的知識が不十分である。得点率59%以下。
			④技能															
		思考・判断	⑤情報活用能力															
			⑥課題解決力															
		表現	⑦言語活用能力															
			⑧コミュニケーション力	15				15			講師との英問英答が可能で、既習のフレーズを盛り込んでコミュニケーションが取れる。	聴き取り力・発話力 話題提供力	積極的なグループ討論	講師との英問英答が十分にスムーズで既習の英単語を盛り込んでコミュニケーションが取れる。	講師との英問英答がスムーズで既習の英単語でコミュニケーションが取れる。	講師との英問英答が可能で既習の英単語である程度コミュニケーションが取れる。	講師との英問英答がある程度可能である。	講師との英問英答が不十分である。
	実践	行動・応用	⑨主体性	15			15				自ら進んで発話し、クラスにフィードバックできる。	積極的行動力	挙手／自主的発表	自ら進んで発話し、十分にクラスにフィードバックできる。	自ら進んで発話し、クラスにフィードバックできる。	指名されれば発話し、ある程度クラスにフィードバックできる。	指名され、ある程度反応できる。	指名されても反応が不十分である。
			⑩協働性															
合計				100		40	25	15	20									